仕様書

1 件名

板橋区立学校外国語指導助手（A L T）派遣契約

2 目的

- (1) 区立小学校の児童が、「外国語活動」、「外国語科」又は「総合的な学習の時間」において英語に触れる機会を充実し、授業を実際のコミュニケーションの場面とするとともに、外国の文化・習慣に触れることにより、国際理解を深めるために実施する。
- (2) 区立中学校の生徒が、生きた英語に触れる機会を一層充実し、授業を実際のコミュニケーションの場面とするとともに、外国の文化・習慣に触れることにより、国際理解を深めるために実施する。

3 契約期間及び派遣期間

令和7年4月1日から令和7年11月30日まで

- ※1 本業務については労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律第26条4項に規定による派遣可能期間の制限に抵触する日が令和7年12月1日であるため、契約満了日を令和7年11月30日とする。ただし、派遣法40条の2第3項の規定により派遣可能期間が延長された場合は、最大令和10年3月末まで更新する。
- ※2 派遣可能期間が延長された場合の契約は単年度ごとに締結し、当該年度の予算が議決され、かつ前年度の履行状況が良好であると認められる場合は、翌年度も同一事業者と契約することができる。

4 契約方法

本契約は1日あたりの単価契約とする。

5 業務内容

(1) 派遣元の行う業務

- ア 外国語指導助手（以下、「A L T」という。）の採用及び配置に関すること
- イ A L Tの配置を安定的かつ効果的に履行するために必要な全てのこと（区教育委員会や区立学校との連絡・調整、A L Tの勤怠・労務管理・教育・評価・健康管理、危機管理、教材作成支援等）
- ウ 「聞く」「読む」「話す」「書く」の4技能の言語活動に特化した、教員用「評価指標」の作成及び作成した「評価指標」を教員及びA L Tが正しく活用するための管理・教育
- エ 授業内での活動例（アクティビティプラン）の作成
- オ 「外国語活動」又は「外国語科」において、学習効果を高める教科横断的な指導法の作成補助
- カ 児童・生徒の英語学習に対する関心・意欲を高める行事等の企画・実施
- キ 児童・生徒に配備されている1人1台端末を活用した英語学習及びオンライン学習の補助。

(2) 区立小学校に配置されたA L Tの行う業務

ア 「外国語活動」、「外国語科」又は「総合的な学習の時間」において、年間指導計画及びレッスンプランに基づき、「聞く」「読む」「話す」「書く」の4技能の言語活動を中心としてコミュニケーションを図る素地や基礎となる資質・能力を育成する英語指導補助を行うこと。

特に、「外国語活動（第3学年、第4学年）」及び「外国語科（第5学年、第6学年）」においては、文部科学省作成の外国語活動教材に準拠したカリキュラム及び効果的な教材を作成し、指導補助を行うこと。

イ 上記アに示した「外国語活動」、「外国語科」又は「総合的な学習の時間」を除く授業又は活動等において、英語によるコミュニケーションを図る素地や基礎となる資質・能力を育成する指導補助を行うこと。

ウ 海外の文化や習慣を積極的に紹介し、英語や国際理解に対する関心や学習意欲を高めること。

エ 授業時間外に、授業時間の指導補助に用いる教材を作成すること。

オ 授業時間外に、配置校の教諭等へ発音・発声等を指導すること。

カ 授業時間外に、児童へ英会話を指導する、又は児童と交流すること。

キ 学校行事、特別活動及びクラブ活動等（入学式、始業式、卒業式、授業参観、文化祭、運動会等）において、児童へ英語指導する、又は児童と交流すること。

（3）区立中学校に配置されたALTの行う業務

ア 外国語科の授業において、年間指導計画及びレッスンプランに基づき、「聞く」「読む」「話す」「書く」の4技能の言語活動を中心としてコミュニケーションを図る資質・能力を育成する英語指導補助を行うこと。

イ 上記アに示した「外国語科」を除く授業又は活動等において、英語によるコミュニケーションを図る素地や基礎となる資質・能力を育成する指導補助を行うこと。

ウ 海外の文化や習慣を積極的に紹介し、英語や国際理解に対する関心や学習意欲を高めること。

エ 授業時間外に、授業時間の指導補助に用いる教材を作成すること。

オ 授業時間外に、外国語科担当教諭へ発音・発声等を指導すること。

カ 授業時間外に、生徒へ英会話を指導する、又は生徒と交流すること。

キ 学校行事、特別活動及び部活動等（入学式、始業式、卒業式、授業参観、文化祭、運動会、英語演劇、英語部等）において、生徒へ英語指導する、又は生徒と交流すること。

ク 区立小学校から外国語教育の講師要望があった時は、区と協議・調整して対応すること。

（4）区立学校が臨時休業の場合、区立学校に配置されたALTの行う業務

ア 学校再開後、指導補助に用いる教材の作成。

イ 各区立学校が作成する動画への出演（配置されたALTが出演を承諾した場合）

ウ 配置校の教諭等へ発音・発声を指導。

エ 外国語科担当指導教諭等に対して「外国語活動」及び「外国語科」の指導方法についての助

言又は研修。

オ 児童・生徒への指導補助業務。

カ その他、教育委員会が認める業務。

※適応指導教室（板橋フレンドセンター・成増フレンド）については、現場の状況に応じて、上記（１）～（４）の業務を行う。

6 責任の程度

役職なし

7 派遣日

原則月曜日から金曜日（祝日を除く）で、派遣先が配置希望する日を派遣元が調整し、派遣することとする。ただし、学校行事等の都合により、土曜、日曜、祝日を就業日として指定することがある。

8 休日

土曜日・日曜日・祝祭日・夏季休業日・冬季休業日・春季休業日

（ただし、学校行事等の都合により、就業日として指定することがある。）

9 派遣日における業務時間

午前８時１５分から午後４時４５分（休憩４５分）を原則とする。

10 時間外勤務

無し

11 休日勤務

法定休日の就労は、１ヶ月に１日の範囲内とする。

12 年間授業時間数

学年ごとの授業時間数の割振りについては、各学校の割振り年間授業時間数（各学校の年間配置日数に、１配置日あたりの授業時間、４時間（コマ）を乗じた時間）内で別途調整を行い、学校ごとに変更できるものとする。

・小学校

（１）第１学年から第２学年まで・・・原則として、１学級あたり３時間（コマ）。

（２）第３学年から第４学年まで・・・原則として、１学級あたり１５時間（コマ）。

（３）第５学年から第６学年まで・・・原則として、１学級あたり２８時間（コマ）。

（４）特別支援学級・・・原則として、設置校あたり３時間（コマ）。

・中学校

（１）第１学年から第３学年まで・・・１学級あたり２０時間（コマ）。

（２）特別支援学級・・・設置校あたり２０時間（コマ）。

・適応指導教室（板橋フレンドセンター・成増フレンド）

原則として、１教室あたり４時間（コマ）。

13 派遣人員

- (1) 1校につき、1名のALTを派遣する。
- (2) 業務に支障のない範囲で、1名のALTを複数校に派遣することを妨げない。
- (3) 各派遣先のALTは、派遣期間を通じて同一人であることを原則とする。

14 配置場所及び年間配置日数

別表1のとおり

15 ALTの資格条件

- (1) 英語を母語又は公用語として使用し、英語科の授業実施に適切な発音で指導ができ、かつ日本語で打ち合わせができる者であること。
- (2) 4年制大学卒業又はこれと同程度以上の能力を持つ者であること。
- (3) 業務内容に照らして適正な査証を取得していること。
- (4) 1年以上の英語指導経験を有していること。
- (5) 区及び学校の指揮命令に忠実に従い、業務を遂行できること。
- (6) 契約期間中、継続して勤務できること（帰国、転職等の予定がないこと）。
- (7) 学校の規律を遵守し、本派遣業務従事中及び従事外においても学校教育にかかわるものとしてふさわしい道徳的態度をもった言動がとれること。
- (8) 特別支援学級へ派遣するALTについては、特別支援教育に理解があり、心身に障がい等のある児童・生徒と積極的にコミュニケーションを図りつつも、児童・生徒の感情、情緒、体調等に応じて必要な配慮ができること。
- (9) 児童・生徒と信頼関係を築き、規律あるかつ円滑な授業運営を確保するため、児童・生徒に対して深く人間理解がある者であること。

16 実施報告

1月ごとに、実施報告書（様式は、別途協議により定める。）を区教育委員会に提出する。

17 代金の支払い

派遣元による実施報告書の提出により業務が完了したことを確認した後、派遣元は請求書を提出する。区はその請求があった日から30日以内に請求額を支払う。

18 その他対応

(1) 欠勤・欠員時の対応

ALTが配置日にやむを得ず休む場合は、配置校と協議のうえ、代替ALTの配置や他の日程への振替などを行う。

また、ALTの欠員が生じた場合は、学校の授業実施計画に支障がでないようALTの再配置等を行う。

(2) 苦情・要望への対応

ア 日頃から学校又は区教育委員会との連絡・調整を通して苦情・要望の把握し、ALTの質的向上に努める。

イ 学校又は区教育委員会からALTの交代の要望があった場合は、学校及び区教育委員会

と協議のうえ、後任AL Tの再配置を行う。

(3) 健康管理

ア AL Tの配置前に、健康上、区立学校での勤務に支障のないこと（特に、胸部X線の検査結果について異常のないこと）を確認する。

イ AL Tの健康管理を充分に行い、年1回以上、健康診断（胸部X線検査を含む。）を派遣元の負担において実施すること。

(4) 感染症対策

「板橋区立幼稚園・小中学校感染症予防ガイドライン」に従い、感染症防止策を講じること。

(5) 教育・研修

ア 配置前研修

全てのAL Tについて、業務に関する法令遵守、日本の文化やマナー、日本の学校教育及び板橋区の特色や教育施策（授業スタンダード、板橋のi(あい)カリキュラム）等について理解を深め、区立学校での業務を円滑に実施するための配置前研修を充分に行うこと。

イ 配置後研修

(ア) 各学期に1回以上、区立学校へ訪問し、業務実施状況を確認・評価のうえ、AL Tの質的向上を図ること。

(イ) 区立学校の夏休み等の長期休業中にAL Tを対象として、課題等の共有を図るための研修を実施すること。

(ウ) 区立学校からの連絡等により、AL Tの質的改善が必要と認められた場合は、随時個別指導を実施すること。

(6) 被服

教育的立場に立つ者として適した服装で業務を行うこと。

19 教員用「評価指標」

派遣元は、「聞く」「読む」「話す」「書く」の4技能の言語活動について、教員が児童又は生徒の習熟度を適切に判定し、評価するための指標を作成すること。

指標はレッスンごとに作成する。評価基準は、児童・生徒の習熟度又は目標到達度に応じた4～5段階程度とし、簡潔な項目チェック等により、英語科に不慣れな教員であっても客観的かつ統一的に行うことのできるものとする。

また、教員がこの指標を用いて評価をする際、特に文法や表現の記述等について、AL Tは教員に対して必要な補助を行う。派遣元は、このために必要な研修等をAL Tに対して行うこと。

20 教材

通常の授業等で使用する準拠教材を作成すること。また、その教材の活用方法について、教員に提案すること。

21 諸経費

交通費や教材費等の業務の実施に要する諸経費は、派遣元の負担とする。

22 個人情報の保護措置

(1) 派遣元は、A L Tに対し、秘密の保持、目的外利用及び第三者への提供の禁止、複写及び複製の禁止等、個人情報の保護に関する研修を定期的実施すること。

(2) 東京都板橋区個人情報保護法施行条例及び同施行規則を遵守すること。

23 秘密の保持

(1) 派遣元は、業務上知り得た情報を他に漏らさないよう A L Tに対して指導を徹底すること。派遣契約が終了した後も同様とする。

(2) 東京都板橋区個人情報保護法施行条例及び同施行規則を遵守すること。

24 安全及び衛生

区及び派遣元は、労働者派遣法第44条から第47条の3までの規定により課された各法令を遵守し、自己に課された法令上の責任を負う。なお、派遣就業中の安全及び衛生については、区の安全衛生に関する規定を適用することとし、その他については、派遣元の安全衛生に関する規定を適用する。

25 派遣先責任者及び指揮命令者（別表2のとおり）

派遣先責任者：派遣先の学校長

指揮命令者：派遣先の学校長または副校長

26 派遣元責任者

派遣元責任者：

27 派遣労働者を協定対象派遣労働者に限定するか否かの別

協定対象派遣労働者に限定する。

※比較対象労働者の待遇等に関する情報については、別紙のとおり

28 派遣労働者の種類

派遣労働者は、無期雇用派遣労働者又は60歳以上の者に限定しない。

29 福祉増進のための便宜供与

派遣先は派遣労働者に対し、ロッカーや机の準備、休憩室、保健室等の施設及び設備について利用することができるように便宜供与を図る。

派遣元は、ビザ申請にかかる書類の作成を行うものとする。

30 比較対象労働者の待遇等に関する情報の提供

別紙1のとおり。

31 労働者派遣契約の解除に当たって講ずる派遣労働者の雇用の安定を図るための措置

(1) 労働者派遣契約の解除の事前の申入れ

区は、専ら区に起因する事由により、労働者派遣契約の契約期間が満了する前の解除を行おうとする場合には、派遣元事業主の合意を得ることはもとより、あらかじめ相当の猶予期間を

もって派遣元事業主に解除の申入れを行うこととする。

(2) 就業機会の確保

区は、労働者派遣契約の契約期間が満了する前に派遣労働者の責に帰すべき事由以外の事由によって労働者派遣契約の解除が行われた場合には、当該区の関連部署での就業をあっせんする等により、当該労働者派遣契約に係る派遣労働者の新たな就業機会の確保を図ること。

(3) 損害賠償等に係る適切な措置

区は、区の責に帰すべき事由により労働者派遣契約の契約期間が満了する前に労働者派遣契約の解除を行おうとする場合には、派遣労働者の新たな就業機会の確保を図ることとし、これができないときには、少なくとも当該労働者派遣契約の解除に伴い当該派遣元事業主が当該労働者派遣に係る派遣労働者を休業させること等を余儀なくされたことにより生じた損害の賠償を行わなければならないこと。例えば、当該派遣元事業主が当該派遣労働者を休業させる場合は休業手当に相当する額以上の額について、当該派遣元事業主がやむを得ない事由により当該派遣労働者を解雇する場合は、区による解除の申入れが相当の猶予期間をもって行われなかったことにより当該派遣元事業主が解雇の予告をしないときは30日以上、当該予告をした日から解雇の日までの期間が30日に満たないときは当該解雇の日の30日前の日から当該予告の日までの日数分以上の賃金に相当する額以上の額について、損害の賠償を行わなければならないこと。その他、区は、派遣元事業主と十分に協議した上で適切な善後処理方を講ずること。また、派遣元事業主及び区の双方の責に帰すべき事由がある場合には、派遣元事業主及び区のそれぞれの責に帰すべき部分の割合についても十分に考慮すること。

(4) 労働者派遣契約の解除の理由の明示

区は、労働者派遣契約の契約期間が満了する前に労働者派遣契約の解除を行う場合であって、派遣元事業主から請求があったときは、労働者派遣契約の解除を行う理由を当該派遣元事業主に対し明らかにすること。

32 派遣労働者からの苦情申し出窓口、苦情処理方法

(1) 苦情の申し出窓口

派遣先 板橋区教育委員会事務局 指導室学習支援係長 ○○ ○○ TEL03-3579-2615

派遣元

(2) 処理方法

上記(1)で定めた者が苦情の申し出を受けた場合は直ちに双方の責任者に連絡をし、当該責任者が中心となって誠意をもって遅延なく適切な処理を行い、その結果を派遣労働者に通知すること。

33 派遣先が派遣労働者を雇用する場合の紛争措置

労働者派遣の役務の提供の終了後、当該派遣労働者を区が雇用したいと申し入れがあり、派遣労働者が応じた場合には、職業紹介を経由して行うこととし、手数料については、別途協議の上決定する。

34 その他

この仕様書に定めのない事項や疑義が生じた場合は、区と協議のうえ履行すること。

35 担 当

板橋区教育委員会事務局 指導室 学習支援係 佐竹・山本

電 話 03-3579-2615

(別表1) 配置場所及び年間配置日数

	学校名	所在地	日数
1	志村小学校	板橋区志村 2-16-3	63
2	志村第一小学校	板橋区泉町 17-1	46
3	志村第二小学校	板橋区志村 1-7-1	69
4	志村第三小学校	板橋区清水町 83-1	68
5	志村第四小学校	板橋区小豆沢 4-13-1	92
6	志村第五小学校	板橋区西台 3-38-23	62
7	志村第六小学校	板橋区坂下 2-18-1	88
8	前野小学校	板橋区前野町 6-40-1	69
9	中台小学校	板橋区中台 1-9-7	49
10	舟渡小学校	板橋区舟渡 3-6-15	66
11	新河岸小学校	板橋区新河岸 1-3-1	28
12	富士見台小学校	板橋区前野町 1-10-1	53
13	蓮根小学校	板橋区蓮根 3-10-1	70
14	蓮根第二小学校	板橋区蓮根 3-15-5	69
15	志村坂下小学校	板橋区相生町 26-14	76
16	北前野小学校	板橋区前野町 5-44-3	46
17	緑小学校	板橋区中台 3-27-1	46
18	若木小学校	板橋区若木 1-14-1	66
19	板橋第一小学校	板橋区氷川町 13-1	69
20	板橋第二小学校	板橋区板橋 2-52-1	28
21	板橋第四小学校	板橋区板橋 4-9-13	69
22	板橋第五小学校	板橋区中丸町 19-1	50
23	板橋第六小学校	板橋区大山町 13-1	50
24	板橋第七小学校	板橋区大山金井町 31-1	49
25	板橋第八小学校	板橋区双葉町 42-1	50
26	板橋第十小学校	板橋区大谷口上町 43-1	82
27	金沢小学校	板橋区加賀 2-2-1	118
28	中根橋小学校	板橋区栄町 14-1	53
29	加賀小学校	板橋区稻荷台 23-1	49
30	上板橋小学校	板橋区東山町 47-3	42
31	上板橋第二小学校	板橋区小茂根 1-14-1	53
32	上板橋第四小学校	板橋区上板橋 1-3-1	57
33	常盤台小学校	板橋区常盤台 1-6-1	69
34	桜川小学校	板橋区東新町 2-29-1	80
35	弥生小学校	板橋区弥生町 19-1	49
36	大谷口小学校	板橋区大谷口北町 21-1	46
37	向原小学校	板橋区向原 2-34-1	47
38	赤塚小学校	板橋区赤塚 3-1-22	78
39	成増小学校	板橋区成増 1-11-1	69
40	赤塚新町小学校	板橋区赤塚新町 3-31-1	50
41	紅梅小学校	板橋区徳丸 8-10-1	92
42	北野小学校	板橋区徳丸 3-23-1	88
43	成増ヶ丘小学校	板橋区成増 3-17-7	92

	学校名	所在地	日数
44	下赤塚小学校	板橋区赤塚 6-14-1	69
45	徳丸小学校	板橋区徳丸 1-21-1	71
46	三園小学校	板橋区三園 1-24-1	69
47	高島第一小学校	板橋区高島平 7-24-1	52
48	高島第二小学校	板橋区高島平 2-25-1	49
49	高島第三小学校	板橋区高島平 4-21-1	46
50	高島第五小学校	板橋区高島平 3-11-1	28
51	高島第六小学校	板橋区高島平 1-50-1	50
52	天津わかしお学校	千葉県鴨川市天津 1990	47
53	板橋フレンドセンター	板橋区富士見町 3-1	1
54	成増フレンド	板橋区成増 1-12-4	1
小学校計 3,188 日			

	学校名	所在地	日数
1	板橋第一中学校	板橋区大山東町 50-1	60
2	板橋第二中学校	板橋区幸町 26-1	60
3	板橋第三中学校	板橋区氷川町 22-3	80
4	板橋第五中学校	板橋区板橋 4-49-3	40
5	加賀中学校	板橋区加賀 2-19-1	80
6	志村第一中学校	板橋区大原町 33-1	100
7	志村第二中学校	板橋区小豆沢 1-21-1	60
8	志村第三中学校	板橋区坂下 2-21-1	80
9	志村第四中学校	板橋区志村 3-15-1	80
10	志村第五中学校	板橋区坂下 2-1-20	60
11	西台中学校	板橋区高島平 1-4-1	100
12	中台中学校	板橋区中台 1-56-23	80
13	上板橋第一中学校	板橋区小茂根 1-2-1	40
14	上板橋第二中学校	板橋区向原 3-1-1 2	80
15	上板橋第三中学校	板橋区常盤台 3-30-1	80
16	桜川中学校	板橋区桜川 1-2-1	60
17	赤塚第一中学校	板橋区徳丸 4-13-1	100
18	赤塚第二中学校	板橋区成増 3-18-1	100
19	赤塚第三中学校	板橋区赤塚 7-27-15	100
20	高島第一中学校	板橋区高島平 8-26-1	60
21	高島第二中学校	板橋区高島平 2-24-1	60
22	高島第三中学校	板橋区高島平 4-22-1	80
中学校計 1,640 日			

※ 各校の年間配置日数は、学級数の増減によって変更の可能性あり。

※ 「天津わかしお学校」は区が千葉県鴨川市に設置している特別支援学校で、区立小学校第3学年から第6学年の児童が在籍している。

(別表2) 派遣先責任者及び指揮命令者

	学校名	学校長名 (派遣先責任者) (指揮命令者)	担当者名 (指揮命令者)	電話番号
1	志村小学校			(3969) 8418~9
2	志村第一小学校			(3960) 8561~2
3	志村第二小学校			(3969) 8631~2
4	志村第三小学校			(3961・3963) 1562
5	志村第四小学校			(3966) 3542~3
6	志村第五小学校			(3932) 6347~8
7	志村第六小学校			(3960) 4177~8
8	前野小学校			(3969) 4501~2
9	中台小学校			(3932) 6327~8
10	舟渡小学校			(3969) 8405~6
11	新河岸小学校			(3936) 8521・8530
12	富士見台小学校			(3969) 8408~9
13	蓮根小学校			(3969) 8401~2
14	蓮根第二小学校			(3967) 2282・2756
15	志村坂下小学校			(3932) 6365~6
16	北前野小学校			(3969) 8415~6
17	緑小学校			(3937) 4581~3
18	若木小学校			(3932) 6325~6
19	板橋第一小学校			(3961) 0100・6817
20	板橋第二小学校			(3961) 0200
21	板橋第四小学校			(3961) 0422~3
22	板橋第五小学校			(3956) 8124~5
23	板橋第六小学校			(3956) 8101~2
24	板橋第七小学校			(3956) 8114~5
25	板橋第八小学校			(3963) 4181~2
26	板橋第十小学校			(3956) 8110・8119
27	金沢小学校			(3962) 2361~2
28	中根橋小学校			(3962) 5511~2
29	加賀小学校			(3962) 6445~6
30	上板橋小学校			(3972) 1661~2
31	上板橋第二小学校			(3956) 8111~2
32	上板橋第四小学校			(3932) 6317~8
33	常盤台小学校			(3969) 4601~2
34	桜川小学校			(3956) 8106~7
35	弥生小学校			(3956) 8116~7
36	大谷口小学校			(3956) 8108~9
37	向原小学校			(3956) 8134
38	赤塚小学校			(3939) 0047~8

	学校名	学校長名 (派遣先責任者) (指揮命令者)	担当者名 (指揮命令者)	電話番号
39	成増小学校			(3930) 0172・0451
40	赤塚新町小学校			(3977) 7811~2
41	紅梅小学校			(3932) 6368~9
42	北野小学校			(3933) 6161~2
43	成増ヶ丘小学校			(3930) 2070・2083
44	下赤塚小学校			(3939) 0396・0672
45	徳丸小学校			(3934) 1888~9
46	三園小学校			(3930) 8934・8954
47	高島第一小学校			(3939) 2091~3
48	高島第二小学校			(3936) 1561~2
49	高島第三小学校			(3938) 5173~4
50	高島第五小学校			(3975) 6823~4
51	高島第六小学校			(3935) 2550~1
52	天津わかしお学校			04-7049-0371
53	板橋フィットセンター			3961-2500
54	成増フィット			6909-2070

1	板橋第一中学校			(3962) 5315~6
2	板橋第二中学校			(3956) 8121~2
3	板橋第三中学校			(3962) 8865~6
4	板橋第五中学校			(3962) 7755~6
5	加賀中学校			(3962) 6331~2
6	志村第一中学校			(3960) 8786~7
7	志村第二中学校			(3969) 3363~4
8	志村第三中学校			(3966) 9176~7
9	志村第四中学校			(3966) 9426~7
10	志村第五中学校			(3969) 8421~2
11	西台中学校			(3934) 4501~2
12	中台中学校			(3932) 6357~8
13	上板橋第一中学校			(3956) 8126~7
14	上板橋第二中学校			(3956) 8136~7
15	上板橋第三中学校			(3960) 2312~3
16	桜川中学校			(3932) 6355~6
17	赤塚第一中学校			(3932) 5314~5
18	赤塚第二中学校			(3939) 0247・0280
19	赤塚第三中学校			(3930) 3535・3539
20	高島第一中学校			(3936) 1171~2
21	高島第二中学校			(3936) 1591~2
22	高島第三中学校			(3938) 2551・2553

(派遣元)

〇〇 〇〇 御中

(派遣先)

東京都板橋区長

坂本 健

教育訓練・福利厚生施設利用の情報提供

労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律に基づき、教育訓練・福利厚生施設利用における情報を提供します。

1	給食：利用可
2	休憩室：施設有
3	給湯室：利用可
4	体育館：施設有
5	更衣室：施設有
6	保健室：利用可
7	図書室：利用可
8	教育訓練：無

※ 利用する際は事前に学校長又は副校長へ申請を行うこと